

# 第48回高齢者排泄ケア講習会

日時：平成28年8月26日（金）19：00～21：00

場所：KKRホテル博多 2階 シリウス

〒810-0022 福岡市中央区薬院 4-21-1 ※裏面の地図をご覧ください

参加費：1,000円 募集定員：150名 Field※：B（排便管理）

## 【申込方法】

■必要事項①所属施設名、所属部署・住所（施設に所属してなければご自宅の住所で結構です）②氏名（ふりがな）③電話番号 ④「第48回講習会受講希望」と明記のうえ、ハガキもしくはFAXにて事務局（裏面参照）までお申してください。申込締切は平成28年8月18日（木）です（当日消印有効）。8月23日（火）までに先着150名様へ入場券を送付します。入場券がお手元に届かない場合はお申込みが受け付けられておりませんので、事務局までご連絡ください。

■入場券がない場合は受講できないことがあります。当日の申込は参加者が多い場合には受付できませんのでご了承ください。また、当委員会ホームページ（<http://fukuokahaisetsu-net.org/>）でも申込を受け付けておりますので、ぜひご覧ください。締切日以降は、お電話にて直接お問合せください。締切日前でも定員になり次第、締め切らせていただきます。

■お申込によりご提供いただく個人情報、講習会の出欠確認および今後の活動のご案内以外の目的で使用されることはありません。

※ Field A：排尿管理 / Field B：排便管理 / Field C：感染対策 / Field D：その他（スキンケア・オムツはずし・認知症・介護・保険 他）

詳細はホームページ「排泄ケア認定制度のご案内」をご参照ください。

## テーマ：排便ケア

開会の挨拶：宮崎 良春 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 理事長）

座長：荒木 靖三 先生（大腸肛門病センター くるめ病院 院長）

## 講演：『日常ケアから排便トラブルの対応を考える』

講師：牧野 美奈子 先生

（NPO 法人日本コンチネンス協会 コンチネンスアドバイザー）

～ 講師からのコメント ～

排便のトラブルは排尿トラブルに比べ、事象がおきると本人はもとより周囲へも大きな影響を及ぼします。同時に高齢や疾病によって便秘・下痢・便失禁は起こりやすくなります。それにより、ケア者側の都合で定期的に出すことだけを注視し、画一的にマイナス3日で様々なケアが行われている現状が見られています。食べるから出すに至る行為を確認しクライアント一人ひとりの正しいアセスメントが行われているか見直しが必要ともいえますが、一職種だけでは対応が難しい面も多々あります。医療・介護・栄養・運動機能などの多職種が連携し、協働しないと改善が望めない場面のほうが多いです。だからこそ、日常生活の多くの時間を共有するケア者もしくはケアの上でのキーパーソンが気付き、問題提起をしていく必要性は大きいと言えます。そのためには何をしたらよいのか、今回は排便ケアの基礎を確認し、排便トラブルがある場合の日常生活から正常な排便を促すためのアセスメントや様々な対応を提案したいと思います。

閉会の挨拶：山口 秋人 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 副理事長）

共催：特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会、アステラス製薬株式会社  
後援：福岡市泌尿器科医会、福岡市医師会、福岡県看護協会

NPO 法人 福岡高齢者排泄改善委員会 事務局（月曜～金曜 9：00～17：00 土・日・祝日 休）  
〒812-0033 福岡市博多区大博町 1-8 TEL：092-282-5910 FAX：092-282-5812  
メールアドレス：info@fukuokahaisetsu-net.org

※この講習会に関するお電話でのお問合せは8月26日（金）17:00までとさせていただきます

# 会場までのアクセス

